

第 4 次厚木市子ども読書活動推進計画令和 6 年度取組状況

評価の表示： 達成レベル【80%以上 A】 【60%以上 B】 【60%未満 C】									
評価内訳： 43事業 【A：80%以上は37事業】【B：60～79%は1事業】【C：60%未満は2事業】 （他3事業については、成果指標の設定上、令和6年度の目標値が未設定の事業）									

基本方針1 デジタル社会に対応した読書環境の整備
施策：1. 情報通信技術を活用した取組

事業番号	事業名	事業概要	担当課	指標名	単位	目標値	実績値	達成率	達成レベル
(1) 図書館における環境整備									
1	電子図書館事業	スマートフォン等で、いつでもどこでも、365日 24時間、インターネットを通じて、電子書籍の検索、貸出、返却、閲覧が可能な電子図書館電子図書館サービスを提供する。	中央図書館	電子書籍利用者数	人	13,000	12,509	96%	A
2	保護者向け電子図書館啓発事業	児童の保護者に対する電子図書館啓発活動を行う。	中央図書館	電子図書館利用案内配布数	枚	1,500	1,516	101%	A
(2) 学校における環境整備									
3	電子図書館利用促進事業	学校と連携し、児童・生徒へ公立図書館の貸出サービスのIDを一括で発行する。	中央図書館 教育指導課	市立中学校の生徒への図書館カード交付人数	人	7,000	2,745	39%	C

施策：2. 情報活用能力の育成に関する取組

事業番号	事業名	事業概要	関係課	指標名	単位	目標値	実績値	達成率	達成レベル
(1) ICTを効果的に活用した情報活用能力の育成									
4	デジタルシティズンシップ育成事業	ICTの活用を通して、情報の収集、整理・分析、発信等をするための能力を育成するとともに、情報を正しく安全に利用し、デジタル社会と主体的に関わることのできるデジタルシティズンシップの育成に努める。	教育指導課	図書館担当教諭向けの研修会及び学校司書向けの研修会の実施回数	%	4	4	100%	A
(2) デジタルシティズンシップの育成									
4	デジタルシティズンシップ育成事業	ICTの活用を通して、情報の収集、整理・分析、発信等をするための能力を育成するとともに、情報を正しく安全に利用し、デジタル社会と主体的に関わることのできるデジタルシティズンシップの育成に努める。	教育指導課	図書館担当教諭向けの研修会及び学校司書向けの研修会の実施回数	%	4	4	100%	A
5	中央図書館情報機器整備事業	教員向けに図書館情報システムや、厚木市電子図書館の利用案内を行う。	中央図書館	図書館情報システム及び電子図書館利用案内の周知回数	回	1	1	100%	A

基本方針2 子どもの年齢・発達の段階に応じた施策の推進
施策：1. 乳幼児を対象とした取組

事業番号	事業名	事業概要	関係課	指標名	単位	目標値	実績値	達成率	達成レベル
(1) ブックスタート事業の推進									
6	ブックスタート事業	司書や研修を受けたボランティア等が乳幼児向けの絵本やブックリスト等を保護者に手渡し、幼い頃からの読書習慣や絵本を通じて親子のふれあいを深めることの重要性を周知する。 中央図書館のほか、関係各課と連携して様々な場所で開催する。 また、家庭における読書活動が継続するよう、乳幼児向けのおすすめ絵本をセットにした「赤ちゃん絵本パック」の貸出しを行う。	中央図書館	ブックスタート参加率	%	50.0	37.0	74%	B
(2) 保護者への読書活動の啓発・支援									
7	子育て支援センター読書活動推進事業	子育て支援センターのサロン室や子育て講座で、親子に絵本等の読み聞かせを行う。	こども家庭センター	読み聞かせ実施回数	回	700	705	101%	A
8	移動子育てサロン読書活動推進事業	児童館等に出向く移動子育てサロンで、親子に絵本等の読み聞かせを行う。	こども家庭センター	読み聞かせ実施回数	回	365	344	94%	A
9	児童館おひさまタイム読書活動推進事業	児童館おひさまタイムにおける乳幼児を対象とした読み聞かせを実施する。	青少年課	読み聞かせ実施回数	回	2,400	2,100	88%	A
10	中央図書館読み聞かせ環境充実事業	中央図書館3階にある「おはなしの森」を開放する時間帯を設ける。	中央図書館	「おはなしの森」を開放した時間帯の利用者数	人	30	57	190%	A
11	図書館整備事業（重複）	新たな図書館において保護者同士が交流できる居場所を設ける。	中央図書館	新たな図書館整備に向けた進捗状況	-	実施設計	実施設計	100%	A

事業番号	事業名	事業概要	担当課	指標名	単位	目標値	実績値	達成率	達成レベル
(3) 保育所・幼稚園における読書活動の支援									
12	乳幼児保護者向け読書活動啓発事業	幼稚園や保育所等を通じて、幼児の保護者に読書活動啓発パンフレットや推薦図書リスト、読書通帳等を配布する。	中央図書館	啓発パンフレット等配布枚数	枚	7,770	7,540	97%	A
13	保育所・幼稚園読書活動支援事業	保育所・幼稚園に団体貸出しや出前講座を行う。	中央図書館	団体貸出利用の手引き・登録申込書配布部数	部	90	93	103%	A
14	保護者向け啓発事業	保育所だより等で絵本の紹介を行う。	保育課	絵本の紹介回数（4保育所）	回	70	134	191%	A
(4) 読書イベントの充実									
15	おはなし会事業	保護者が子どもと共に参加し、他の親子と一緒に楽しい時間を過ごしてもらえるよう保護者と乳幼児を対象としたおはなし会を開催する。	中央図書館	乳幼児向きおはなし会参加人数	人	550	654	119%	A
16	おはなし会事業	落ち着いた環境で読み聞かせを行う。	保育課	1日の読み聞かせ実施回数（4保育所）	回	8	30	375%	A
17	乳幼児向け読書イベント開催事業	歌遊び、わらべうたを取り入れた新たなイベント等を実施する。	中央図書館	イベントの実施回数	回	-	-	-	-
18	中央図書館読書相談・企画展示推進事業	保護者等が本について、気軽に問合せができるように、中央図書館3階こどもの本のフロアに専用の調査・相談窓口を設けており、従事する職員のスキルアップを図るとともに、年齢別やテーマ別の絵本の展示を実施する。	中央図書館	1年間の展示実施回数	回	12	18	150%	A

施策：2. 小学生を対象とした取組

事業番号	事業名	事業概要	関係課	指標名	単位	目標値	実績値	達成率	達成レベル
(1) 読書機会の提供（読書イベントの充実）									
19	小学生向け読書イベント開催事業	「おみくじ」や「くじ引き」を用いた楽しめるイベントを実施する。	中央図書館	イベント参加人数	人	-	-	-	-
20	児童への図書館カード配布事業	市立小学校の児童に図書館カードを交付する。	中央図書館教育指導課	市立小学校の児童への図書館カード交付人数	人	5,300	0	0%	C
(2) 学校図書館の整備									
21	小学校図書館運営事業	文部科学省の定める「学校図書館図書標準」を基本に図書の購入等を計画的に実施し、蔵書の整備を図る。	教育総務課	学校図書館図書標準（蔵書数）	冊	231,520	221,640	96%	A
22	学校司書配置事業	児童が親しみやすく、気軽に立ち寄ることができる学校図書館となるよう、絵本や読み物の蔵書の充実を図るとともに、授業で活用できる資料の充実と更新、新聞の活用、展示や配架の工夫に努め、魅力ある学校図書館づくりを目指す。 司書教諭、図書担当教諭、学校司書、関係機関等が連携しながら学校図書館の整備に努める。	教育指導課	学校司書配置率	%	100	100	100%	A
23	児童向け読書活動推進事業	読書活動等に関わる担当者等において、読書活動推進についての情報発信及び啓発を行う。	教育指導課	図書館担当教諭向けの研修会及び学校司書向けの研修会の実施回数	%	4	4	100%	A
24	学校図書館と中央図書館連携事業（重複）	教職員や学校司書に、図書館の利用案内や「パネルシアター・エプロンシアター・布の絵本・大型絵本目録」「マルチメディアデジ目録」等を配布する。	中央図書館	小・中学校への団体貸出数	冊	12,600	11,886	94%	A
(3) 放課後児童クラブにおける読書活動の推進									
25	放課後児童クラブ読書活動推進事業	市立放課後児童クラブの全クラブにおいて、放課後児童クラブの生活時間（授業終了後～午後7時）に読書の時間を取り入れ、読書活動の習慣化を図る。	こども育成課	読書時間を確保した市立放課後児童クラブの割合	%	100	100	100%	A

施策：3. 中高生世代（YA）を対象とした取組

事業番号	事業名	事業概要	関係課	指標名	単位	目標値	実績値	達成率	達成レベル
(1) 読書機会の提供									
26	生徒への図書館カード配布事業	市立中学校の生徒に図書館カードを交付する。	中央図書館教育指導課	市立中学校の生徒への図書館カード交付人数	人	1,700	2,745	161%	A
27	（仮称）未来館整備事業	新たな図書館において青少年が気軽に立ち寄り、安らげる場所を設ける。	中央図書館	新たな図書館整備に向けた進捗状況	-	実施設計	実施設計	100%	A

事業番号	事業名	事業概要	担当課	指標名	単位	目標値	実績値	達成率	達成レベル
(2) 学校図書館の整備									
28	中学校図書館運営事業	文部科学省の定める「学校図書館図書標準」を基本に図書の購入等を計画的に実施し、蔵書の整備を図る。	教育総務課	学校図書館図書標準(蔵書数)	冊	161,840	145,058	90%	A
29	学校司書配置事業	・司書教諭、図書担当教諭、学校司書、関係機関等が連携しながら学校図書館の整備に努める。 ・中学生にとって魅力ある学校図書館になるよう、授業で活用できる資料の充実、新聞の活用、計画的に図書の選定や更新を進めるとともに、展示や配架の工夫等に努める。	教育指導課	学校司書配置率	%	100	100	100%	A
30	結ぶプロジェクト「市立中学校予約図書貸出サービス」推進事業	市立中学校の生徒を対象に、生徒が希望する中央図書館の蔵書を学校図書館を通して提供する。	中央図書館教育指導課	学校への貸出冊数	冊	1,500	3,238	216%	A
24	学校図書館と中央図書館連携事業(重複)	教職員や学校司書に、図書館の利用案内や「パネルシアター・エプロンシアター・布の絵本・大型絵本目録」「マルチメディアデイジー目録」等を配布する。	中央図書館	小・中学校への団体貸出数	冊	12,600	11,886	94%	A
(3) 読書イベントの充実									
31	生徒向け読書活動推進事業	読書活動等に関わる担当者会等において、読書活動推進についての情報発信及び啓発を行う。	教育指導課	図書館担当教諭向けの研修会及び学校司書向けの研修会の実施回数	%	4	4	100%	A
32	中学校における読書啓発活動事業	中学校において、読書週間や読書月間に、学校図書館での本の貸出や利用者数の増加を目指し、図書委員会や学校司書を中心とした読書啓発活動。	教育指導課	図書館担当教諭向けの研修会及び学校司書向けの研修会の実施回数	%	4	4	100%	A

施策：4. 特別な支援を必要とする子どもたちへの取組

事業番号	事業名	事業概要	関係課	指標名	単位	目標値	実績値	達成率	達成レベル
(1) 多様な形態の資料の整備									
33	バリアフリー資料提供事業	ＬＬブック、点字表記のある本、大活字本、マルチメディアデイジー、布の絵本 等、誰でも利用しやすい書籍等を収集するとともに、利用しやすい電子図書館コンテンツを充実する。	中央図書館	ＬＬブック・マルチメディアデイジーの収集数	冊点	15	18	120%	A
34	図書館整備事業(重複)	新たな図書館にバリアフリー資料を集約したコーナーを設置し、図書館で行っている障がい者サービスを紹介する。	中央図書館	新たな図書館整備に向けた進捗状況	-	実施設計	実施設計	100%	A
35	日本語学習推進事業	日本語指導が必要な児童・生徒が在籍（利用）する国際教室と連携し、日本語を学習するための資料や外国語の資料を充実する。	中央図書館	外国語の児童書の購入冊数	冊	10	23	230%	A

基本方針3 好奇心を育み、学び合う、つながる施策への取組
 施策：1. 知りたい気持ちを刺激する多面的な読書活動への取組

事業番号	事業名	事業概要	関係課	指標名	単位	目標値	実績値	達成率	達成レベル
(1) 新たな図書館における児童フロアの整備									
36	図書館整備事業(重複)	新たな図書館で、親子で一緒に読書を楽しめるスペースや子どもたちが自由に使えるキッズスペースを整備する。	中央図書館	新たな図書館整備に向けた進捗状況	-	実施設計	実施設計	100%	A
(2) 各教科・領域にとらわれない資料提供やイベントの取組									
37	子ども科学館連携イベント開催事業(図書館整備事業(重複))	複合施設に移転するまでの間も子ども科学館と連携したイベントを開催する。 移転後は、様々なアプローチによる各教科や領域にとらわれない資料の提供を行うとともに、資料を活用したイベント等を開催する。	中央図書館青少年課	イベントの実施回数	回	1	2	200%	A
(3) 探究的な学習活動を支援する児童書の整備									
38	探究的な学習活動を支援する児童書整備事業	探究的な学習活動を支援するための児童書を整備する。	中央図書館	展示冊数	冊	-	-	-	-

施策：2. 広がり、つながる読書活動への取組

事業番号	事業名	事業概要	関係課	指標名	単位	目標値	実績値	達成率	達成レベル
(1) 交流型読書イベントの充実									
39	交流型読書イベント開催事業	参加者同士が交流できる読書イベントを開催するとともに、テーマ別に子どもたちにおすすめの本を選び、独自の本棚を作成する「シェア本棚」等、本を通じて世代を超えた利用者同士の交流を深められる企画を検討し、試行する。また、イベントの開催時には、手話通訳者や要約筆記者を派遣する。	中央図書館	イベントの実施回数	回	1	1	100%	A
40	小・中学校企画展示PR推進事業	各小・中学校図書館において実施している企画や展示の一部を毎年中央図書館で紹介しており、今後も連携して、子ども読書活動推進に取り組む。	中央図書館 教育指導課	参加校割合（累計）	%	40	44	110%	A

施策：3. 地域やボランティアとの協働による読書活動の推進

事業番号	事業名	事業概要	関係課	指標名	単位	目標値	実績値	達成率	達成レベル
(1) 公民館図書室における読書活動の推進									
41	公民館図書室企画展示推進事業	中央図書館とオンラインネットワークで結ばれている公民館図書室で、テーマに沿った児童書の展示を行う。また、子どもたちの身近にある公民館図書室において、希望するテーマを募集する。	中央図書館 市民協働推進課	子どもを対象とした企画展示の開催回数	回	15	15	100%	A
(2) ボランティア育成									
42	ボランティア育成支援推進事業	読書ボランティアを対象に、絵本の読み聞かせ等の研修会を開催する。	中央図書館 市民協働推進課	ボランティア養成講座参加者数（のべ）	人	50	91	182%	A
(3) ボランティア活動への支援									
43	ボランティア活動支援推進事業	ボランティアの要望に応じた資料を整備するとともに、ボランティア間で交流できる機会を設ける。	中央図書館	大型絵本の購入冊数	冊	5	20	400%	A